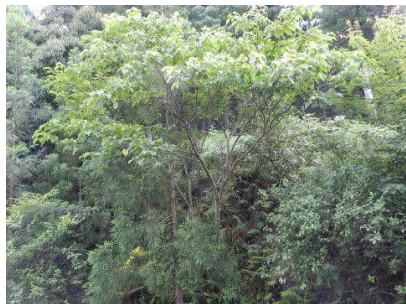
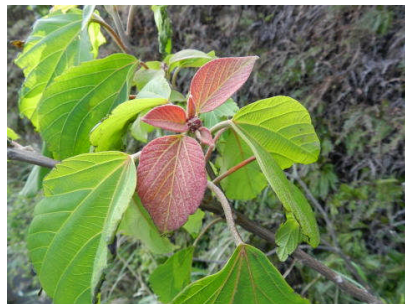


アカメガシワ

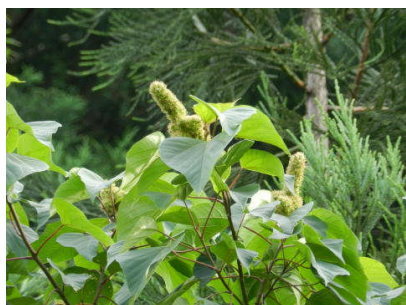
[木本] 《忌避》



上に広がる樹形。



新芽は赤い。



若い果実。

区別のポイント

林縁や崩壊地、伐採跡地などの明るい所にある。葉は全縁または浅く3裂する。

形態 落葉高木。

分布 本州・四国・九州・沖縄

名前の由来 新芽が赤く、柏の葉と同じように葉に食物をのせたことから。

葉 **〈全体〉**長さ7～20 cm、幅5～14 cmの卵形または広卵形。両面に星状毛がある。掌状の3脈が目立つ。

〈付き方〉互生。 **〈葉柄〉**長さ5～20 cmで紅色を帯びる。

〈基部〉葉身基部に腺体が2個ある。

〈葉先〉長く尖る。 **〈縁〉**全縁または波打ち、時に浅く3裂する。

備考 葉にタンニンを含む。春日山原始林の調査では、採餌率が高かった報告がある。(春日山はすでに高密度になったためとも考えられる。)

出典 4, 23, ※